

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りの経験を職員、特に新しく来た職員と共有できていない。	過去の看取り経験を、これから後の新しい職員にも周知徹底して、対応できる体制を作る。	・看取りの事例をもとに、勉強会を実施する。	12カ月
2	35	火災避難訓練は行っているが、その他の災害を想定した避難訓練は行っていない。	いざという時に慌てず確実な避難誘導ができるように、避難訓練のさらなる周知徹底と工夫を行う。	・各種災害時別のハザードマップに基づき、避難所の場所や避難所までの経路を職員で把握する ・ハザードマップの内容を盛り込んだマニュアルを作成し、マニュアルに基づいた避難訓練を実施する。	12カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。  
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)